

茨城大学フロンティア応用原子科学研究センター テニュアトラック助教の公募

1 募集人員：1名（テニュアトラック助教）

2 所 属：フロンティア応用原子科学研究センター

3 研究分野：

量子線科学分野。中でも中性子散乱による物質研究に関連した分野の卓越した若手研究者を募集する。具体的には、中性子散乱法による構造解析、核スピン偏極技術（低温、強磁場）等の実験手法を用いて研究を推進できる方を望む。

4 求める人材像：

- (1) 中性子の利用経験があることが望ましいが、赴任後、J-PARCをはじめとする中性子利用施設における研究活動を積極的に推進していただける方。
- (2) 特に、本学理工学研究科量子線科学専攻所属の中性子ビーム科学関連の教員と協力して、日本でも数少ない中性子科学の専門家として、将来において日本の中性子科学分野をリードできるようになることを目指す方。
- (3) 中性子線の単なるユーザー研究者としてではなく、フロンティア応用原子科学研究センターで運用・管理している2本の中性子ビーム装置の維持・改良に関わりつつ、中性子科学分野の研究に取り組める方。

5 応募資格：

文部科学省卓越研究員候補者として選考された者。

（卓越研究員としてのピアレビューを実施する前に、本学より推薦を受けた者）

国立大学法人茨城大学就業規則第4条の2[欠格事項]に該当しないこと

6 選考方法：

○卓越研究員事業の公募要領に従う。

○本公募は「推薦」の仕組みを利用するため、応募者は、上記公募要領に従って募集期間（平成28年4月11日（月）～平成28年5月9日（月））内にe-Rad申請を完了させるとともに、5月9日（月）までに下記提出書類を添付して本学に応募し、推薦を受けることが必須である。

【提出書類】

(1) 履歴書（写真貼付、連絡先には電話番号とE-mailアドレスも記入）

(2) 研究・業績リスト

- a) 研究業績は、著書、学術誌論文、国際会議論文、その他（解説、特許等）に分類して、そのリストを提出すること。

b) 主要論文5編以内（コピー可）

- (3) これまでの外部資金獲得実績（科研費、共同研究、受託研究、その他）
- (4) 所属学会、社会における活動及び国際的活動状況
- (5) 受賞の実績がある場合、その名称と内容
- (6) これまでの研究概要と成果（2000字程度）
- (7) 今後の研究計画及び教育・研究に関する抱負（2000字程度）
- (8) 応募者に関して意見をお聞きできる方、2名の氏名・所属・連絡先（電話番号・E-mailアドレス）

- 書類審査を行う。（必要に応じて面接を実施する。ただし交通費は自己負担。）
- 審査結果は本人に通知する。

【提出先】

〒316-8511 茨城県日立市中成沢町4丁目12番1号

茨城大学大学院理工学研究科長 馬場 充

- 封筒に「卓越研究員推薦応募書類在中」と朱書きのうえ、簡易書留で郵送すること。
- 応募書類は原則として返却しない。

【問い合わせ先】

茨城大学大学院理工学研究科長 馬場 充

e-mail: mitsuru.baba.eng@vc.ibaraki.ac.jp

7 着任時期：

平成28年8月1日からのできるだけ早い時期

8 勤務先：

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方162-1

茨城大学フロンティア応用原子科学研究センター

9 待遇：

年俸制を適用。採用後は本学の規程に基づき、年俸を支給。

10 備考：

文部科学省卓越研究員ポスト<公募番号> I77

JREC-IN Portal データ番号 D116040126

卓越研究員公募要領 http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/index.htm